

令和2年度のカイゼンが動き出しています

皆様お久しぶりです。7か月ぶりのカイゼン通信です。

カイゼンのチーム会議は6月から始まっています。チームの名前をこれまでの「改革支援チーム」から「カイゼン推進チーム」に変えました。まさに「カイゼンを推進する」という強い思いを込めました。そしてスローガンとして、

カイゼンNo.1の区をめざして

①業務量 2割減 ②不適切事務 0件 ③職員満足度 2倍 ④区民満足度 3割アップ

を掲げ、（下線を並べると2023となりますが）3年後の2023年までの達成をめざしていきます。メンバーは次のとおりです。

花田区長 仙田窓口サービス課長代理 宗光保健福祉担当課長代理 荻野生活支援担当課長代理
浜角係長（企画総務） 志賀係長（保健・子育て） 酒井係員（市民協働） 山根係員（庶務）
板橋係員（防災） 柏井係員（住民登録） 春名係員（地域福祉） 岡本係員（保健・子育て）
篠木係員（生活支援）

事務局：小山企画総務課長 藪内企画総務課長代理 新谷係員（企画総務課）

会議では、これまで旭区役所が取り組んできた、顔写真アルバム作成や、各課・担当で実施した大規模なレイアウト変更などを振り返り、これからもがんばって行こうと心を新たにしました。

また、①どうすれば職場に余裕ができるのか、②どうすればコミュニケーションを取りやすい職場になるのか、③どうすれば前向きにカイゼンに取り組めるのか、④どうすれば継続できるのか、など課題を確認しました。

そして、まずは次のことに取り組むことになりました。

- ① 職場の一体感を持たすため、新しいユニフォームを作る。
- ② 区民に気持ちよく来ていただき、職員にとっても気持ちよく働ける職場にするため、庁舎の快適化に取り組む。
- ③ ムダ取りを推進するため、まずは意識の高まりを促す。

チームのメンバーだけではカイゼンは進みません。皆さんと一緒にカイゼンを推進できるようがんばっていきます。

2階のレイアウト変更を行いました

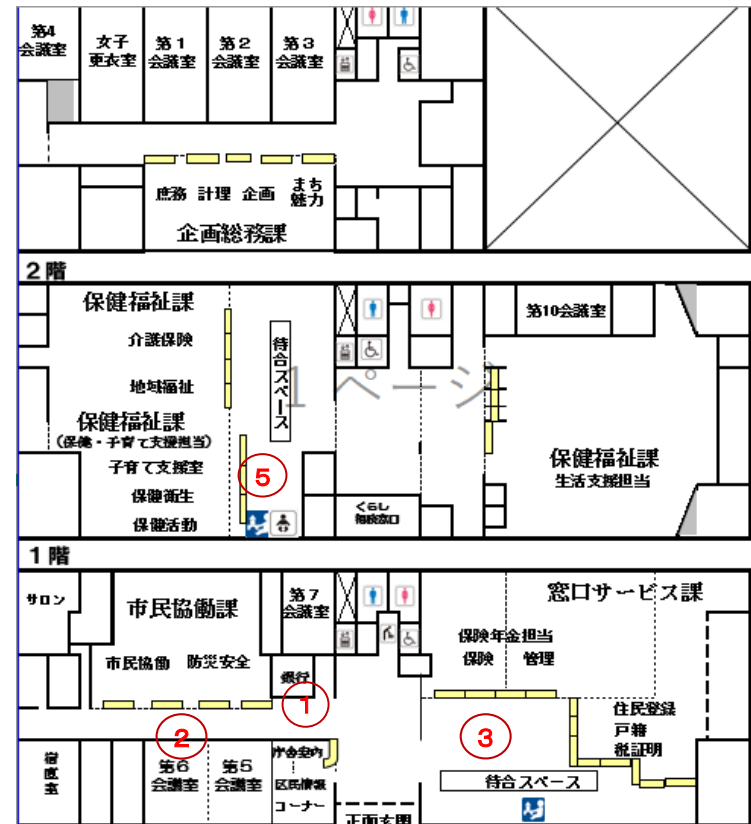
7月の4連休に、2階東側のレイアウト変更を行いました。待合スペースが広くなり、カウンターが一行になって区民の利便性が高まりました。また、保健と福祉が一体になり仕事がしやすくなりました。

旭区役所のレイアウト変更は、平成25年度から数々実施し、区民の利便性を高め、仕事の効率化に寄与してきました。主なレイアウト変更を次のページにまとめてみました。

平成 25 年度当時



令和 2 年 7 月現在



左が平成 25 年度で、右が令和 2 年 7 月です。主なものを番号で示しています。

- ① 3 階にあった銀行を 1 階に下ろし、区民の方が利用しやすくなりました。また、3 階の事務所が広くなりました。(平成 25 年度)
- ② 1 階東側の事務所を整理し、第 5・6 会議室をつくりました。それまで 3 階の第 2・3 会議室で行っていた期日前投票を 1 階でできるようになりました。また、会議や作業を行う場所の不足が解消されました。(平成 26 年度)
- ③ 窓口サービス課の事務所スペースの整理等を行い、大幅に待合スペースを拡大しました。(平成 26 年度、28 年度)
- ④ 見比べるものがないですが、事務所スペースを整理し大幅に待合スペースを拡大しました。(平成 29 年度)

- ⑤ 今年 7 月の大レイアウト変更です。(令和 2 年度)

ほかにも、各課・担当でレイアウトを工夫してきました。この図だけではわかりませんが、生活支援担当は素晴らしい事務所に生まれ変わっています。

レイアウトのあり方は、区民サービスのため、また仕事のしやすさのために大変重要です。ちょっとした工夫で見違えることもあります。できることがあればこれからもカイゼンしていきましょう。